



令和3年7月9日

株式会社メディアシーク

代表取締役社長 西尾 直紀
(コード番号:4824 東証マザーズ)
問合せ先 取締役業務管理部長
根津 康洋
(TEL 03-5423-6600)

各位

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和3年7月9日開催の取締役会において、未定としておりました令和3年7月期通期の連結業績予想及び通期配当予想につきまして、下記の通り修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 令和3年7月期 通期連結業績予想数値の修正(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	1,746	152	167	420	43.11
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (令和2年7月期)	2,305	39	113	35	3.61

(2) 業績予想修正の理由

当社グループの令和3年7月期通期の連結業績予想につきましては、令和3年1月18日付「連結子会社の異動(役員異動による連結子会社から持分法適用関連会社への異動)及び業績予想の修正に関するお知らせ」の開示により未定としておりましたが、令和3年6月24日付「持分法適用関連会社である株式会社デリバリーコンサルティングの新規上場承認及び特別利益計上見込みに関するお知らせ」において開示しました通り、当社グループの持分法適用関連会社である株式会社デリバリーコンサルティングが令和3年7月29日に東京証券取引所マザーズ市場への新規上場の見通しとなりました。当社は、同社の新規上場とあわせ当社の保有する一部(保有株式数1,464,300株のうち558,000株)を売却の予定で、令和3年7月期通期決算に413百万円※1の特別利益を計上する見通しとなりました。当該株式の売却価格が概ね決定し、上記特別利益の影響額について業績予想を合理的に算出することが可能となったことから、令和3年7月期通期の連結業績予想について上記の修正を行うものです。

なお、当社の保有するデリバリーコンサルティング株式の売却について、上場日である令和3年7月29日以降も売却を行う可能性があります。売却による特別利益の計上など開示が必要な事象が生じた際には速やかに開示いたします。

※1 上記特別利益の計上額については、本日時点で想定される当該売却予定株式のブックビルディング下限金額に基づき算定した暫定値です。正確な売却額が確定した後、修正が必要とされる場合は速やかに開示いたします。

2. 配当予想の修正について

(1) 令和3年7月期 配当予想数値の修正(令和2年8月1日～令和3年7月31日)

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末 (令和3年7月31日)	合計
前回予想	—	0円00銭	0円00銭
今回修正予想	—	1円00銭	1円00銭
当期実績	0円00銭	—	—
前期実績 (令和2年7月期)	0円00銭	0円00銭	0円00銭

(2) 配当予想修正の理由

当社グループの令和3年7月期通期の配当予想につきまして、従来「無配」の方針としておりましたが、上記特別利益の計上により、令和3年7月期通期決算における親会社株主に帰属する当期純利益は420百万円の見通しとなり、上記特別利益の計上を前提として配当可能な見通しが立ちましたことから、当期の業績見通しを総合的に判断いたしました結果、令和3年7月31日を基準日として、上記特別利益の計上を前提として1株当たり1円00銭の配当をさせていただく見通しとなりました。

なお、何らかの理由により上記特別利益の計上に関する予想に変更が生じた場合、上記配当予想についても再度修正の可能性があります。開示が必要な事象が生じた際には速やかに開示いたします。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料発表時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づき作成しております。本業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えられるようお願いいたします。また実際の業績は、様々な要因により上記予想とは異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。

以上